

## 第2回 いのちの便り展～手紙がつなぐ兵士の想い～ 概要

- 1 期間 2014年11月7日（金）～11月16日（日）
- 2 主催 専修大学文学部歴史学科新井勝紘ゼミナール
- 3 協賛 専修大学歴史学会
- 4 会場 専修大学サテライトキャンパス  
（小田急向ヶ丘遊園駅北口アトラスタワー2階）
- 5 内容

郵政歴史文化研究会第二分科会主査の新井勝紘氏（軍事郵便研究者）が指導教授を務める専修大学文学部歴史学科の新井ゼミナールの軍事郵便関連の企画展が開催された。

新井ゼミでは、軍事郵便を読み解くことで戦争を考える実習を行っており、第2回となる今展では、軍事郵便をはじめとする日本人兵士の遺品など総点数200展余りを展示した。会中にはゼミ生が受付や解説を行ったほか、新井教授によるギャラリートークが行われた。兵士や家族の手紙の一部は、実際に手に取って閲覧することもできるようになっていて工夫が感じられた。

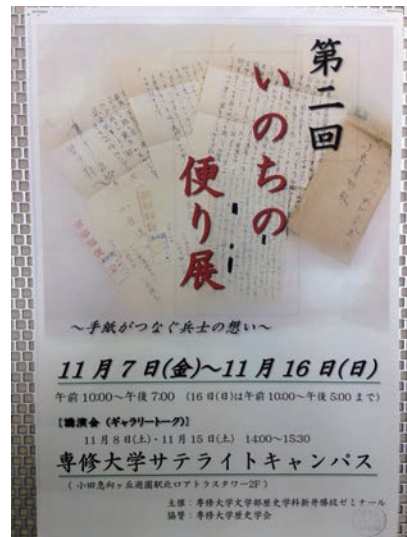
これに先立ち、第二分科会の一環として、展示手法・展示設営を学ぶためにオープン後間もない郵政博物館に第2分科会と新井ゼミ生が展示見学に訪れ、当館主席資料研究員井上卓朗が展示企画の講義を行った。

### ●主な展示品

軍事郵便、出征時の寄せ書き日章旗、幟旗、軍猪口、千人針、写真、近年刊行された軍事郵便出版物等

### ●特別出品

「ツルブからの手紙」所収の戦死者の軍事郵便・川崎市溝ノ口出身兵士（戦死）  
軍事郵便、戦中兵士の写真（従軍カメラマン故・柳田英美緒氏遺作）



### 〈参考画像〉

